

SNSに起因する 重要犯罪等の被害児童数

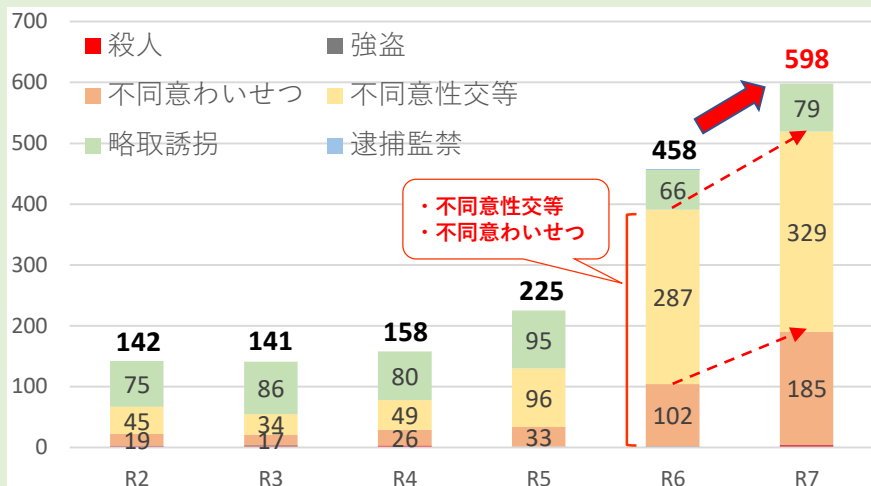
激増!

SNS起因※の重要犯罪等※の被害児童数 R7中 全国で 598人 (前年比 +140人)

SNSに起因する事犯のうち、重要犯罪等の令和7年中における被害児童数は、主に不同意わいせつ等の増加により前年から大幅に増加!

※ SNS(通信ゲーム含む)を通じて面識のない被疑者と被害児童が知り合い、交際や知人関係等に発展する前に被害にあった事犯

※ 重要犯罪等とは、殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐、人身売買、不同意わいせつ、逮捕監禁



SNS等で知り合った相手に会うのは危険!

事例 SNSに「家出したい」と書き込むと、優しい人から返事がきて…

1 SNSに書き込んだら…



2 親切そうな人から返事が…



3 会いに行くと相手に監禁され、性被害にあった!



保護者のかたへ 「フィルタリング」設定 + 「ペアレンタルコントロール」活用

「フィルタリング」とは、インターネット上の子供に有害な情報等の閲覧制限や年齢に応じた利用時間、アプリの個別許可・制限をすることができる携帯電話事業者が提供するサービスです。また、お子さんのライフサイクル・発達段階に応じたインターネットの利用を適切に制限・管理する保護者による「ペアレンタルコントロール」も必要です。インターネットの危険性について話し合い、お子さんが理解を深めた上でインターネットを利用する時間や場所等を決めるなどの家庭内でのルールを作りましょう。

一人で悩まず相談してください!

0120 - 783 - 214 (ナミ ツイウ)

福井少年サポートセンター ※ 平日8:30-17:15(土日祝除く)

福井県警察本部人身安全・少年課

